# 広島県立広島特別支援学校
# 令和２年度公開授業研究会の御案内（第二次）

平素から本校教育の推進に御理解，御協力をいただき感謝申し上げます。

本校においては，児童生徒の実態把握に基づいて課題を整理し，授業の中に障害等の特性や中心課題に応じた環境整備，目標設定等を行うことにより，児童生徒の主体的な学びを引き出す授業づくりに取り組んでいます。

次のとおり公開授業研究会を開催いたします。

研究説明，授業公開，研究協議会等を通して，皆様より広く御指導・御助言を賜りたいと存じます。

多くの方々に御参加を賜りますよう御案内申し上げます。

令和２年 10 月

校長　　佐伯　昌史

**１　日　時**　　令和２年 12 月９日（水）　９：30～16：40

**２　場　所**　　広島県立広島特別支援学校
広島市安佐北区倉掛二丁目 47－１
ＴＥＬ　(082) 843－1811　　ＦＡＸ　(082) 843－1813

**３　令和２年度研究テーマ**

**主体的な学びを引き出す基盤を大切にした授業づくり（２年次）**
**肢体不自由部門：指導すべき課題の整理に焦点を当ててⅡ**
**知的障害部門：障害特性に応じた環境整備に焦点を当ててⅡ**

**４　日　程**

9:30　9:45　10:50　11:30　12:00　12:30　13:45　15:00　15:10　16:30　16:40

| 受付 | 研究授業（ビデオ視聴） | 関係者連絡協議会 | | 開会行事 研究説明 | 昼食休憩 教材・教具の展示等 | 研究協議会 | | 講演 | 閉会行事 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 玄関 | 特別教室 | 肢体不自由部門（体育館） 知的障害部門（地域支援室） | | 体育館 | 体育館 | 特別教室 | | 体育館 | |

## 5　公開研究授業

※研究授業については，当日授業実施会場で参観するのではなく，事前に撮影した授業のビデオを研究協議会場で視聴する形式で行います。

| 部門 | 学部 | 学年・学級 | 類型等 | 教科・領域 | 場所 | 時間 | 授業者氏名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 肢体不自由 | 小学部 | 第４学年３組 | Ⅲ | 表現活動（ぞうけい） | 体育館 | ９：50～10：35 | 杉谷　千登世 |
| | 中学部 | 第２学年１組 | Ⅲ | 生活活動（くらし） | 総合教室 | 9：50～10：40 | 髙柴　克俊 |
| | 高等部 | 第１学年１組 | Ⅰ | 産業社会と人間 | 音楽室 | 9：50～10：40 | 藤田　有希 |
| 知的障害 | 中学部 | 中学部紙工芸グループ | ― | 作業学習 | 図書室 | 9：50～10：40 | 池本　英二 |
| | 高等部 | 第１学年単一Ⅰ | ― | 国語 | 多目的室 | 9：50～10：40 | 久本　佳奈 |

## 6　教材教具の展示について

本校で活用している教材教具を展示し，使い方などを紹介します。

## 7　講演　　演題　「『見方・考え方』に焦点をあてた授業・組織改善～部門と学部を超えた視点づくりに向けて～」

講師　広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）　講師　船橋　篤彦　氏

## 8　指導助言者

| 各分科会 | 指導助言者 |
|---|---|
| 肢体不自由部門小学部 | 広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科）　講師　船橋　篤彦　氏 |
| 肢体不自由部門中学部 | 本校指導教諭　　篠原　浩美 |
| 肢体不自由部門高等部 | 広島県教育委員会事務局　特別支援教育課　指導主事　山田　裕一　氏 |
| 知的障害部門中学部 | 広島県教育委員会事務局　特別支援教育課　指導主事　山根　智香子　氏 |
| 知的障害部門高等部 | 広島県立教育センター　特別支援教育・教育相談部　指導主事　松本　和裕　氏 |

## 9　参加申込み

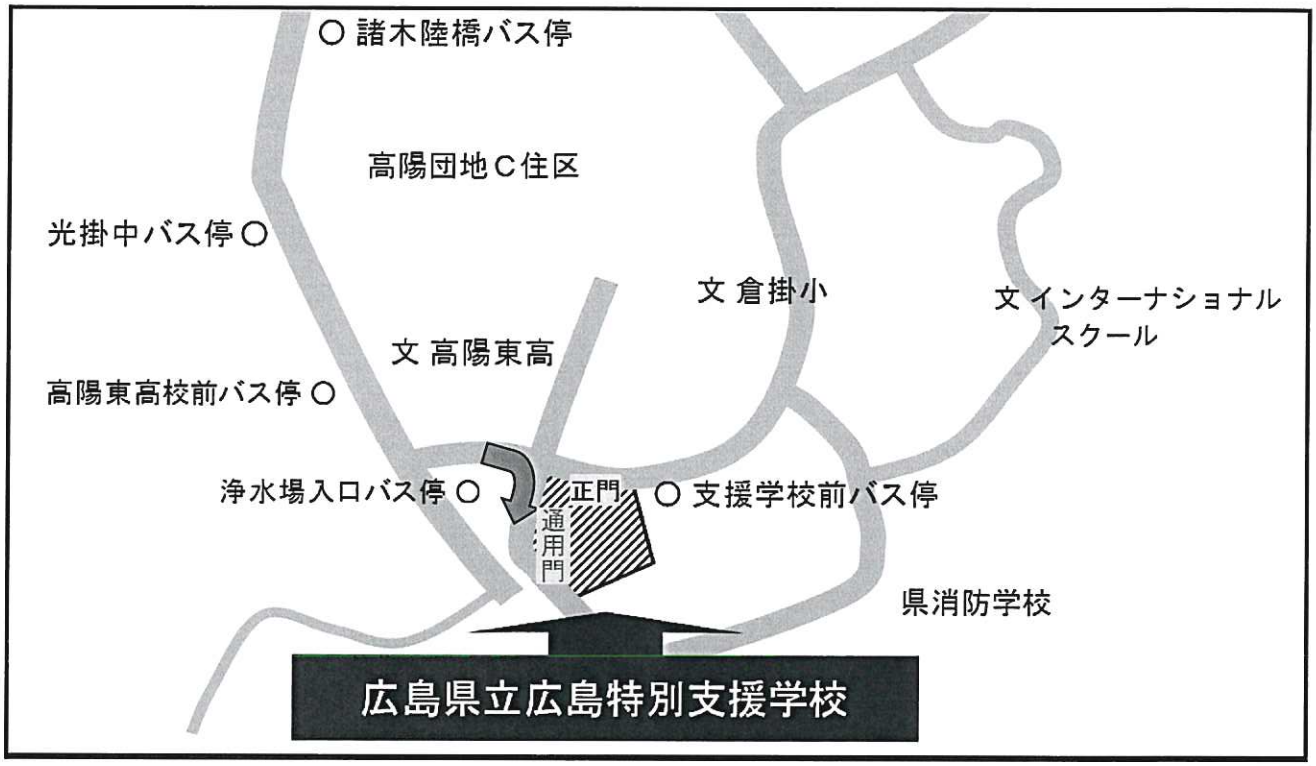
申込書により，必要事項を御記入の上，郵送またはＦＡＸでお申し込みください。
御不明な点は，電話にてお問い合わせください。
申込み締切　　令和２年 11 月 27 日（金）
担当：学びの変革推進部　髙牟禮（たかむれ）　龍　　地域支援室　大谷　祥子

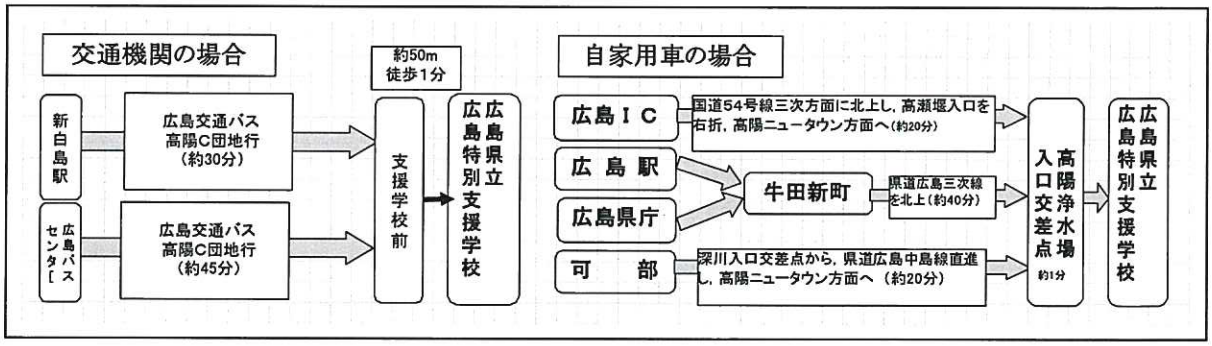
## 10　留意事項

**（１）悪天候等で臨時休業の場合は，公開授業研究会を中止します。**
**（２）新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から，以下のことをお願いします。**
**①入校時の検温（37.5℃以降の方の入校は控えいただく），マスクの着用及び，入校及び入校後のアルコールによる手指消毒**
**②本年度は，教育関係者のみの参加とします。**
**③感染状況によっては，公開を中止する場合があります。**
**（３）個人情報保護のため，校内におけるカメラやビデオの使用は御遠慮ください。**
**（４）当日の昼食は，各自で御準備ください。（学校周辺に飲食店等はありません。）**

11　交通案内

**※車でお越しの方は，児童・生徒の登校時間帯と重なる為，正門ではなく通用門からの入校をよろしくお願い致します。**



申込み先：広島県立広島特別支援学校
ＦＡＸ：082－843－1813
郵送：〒739－1743 広島市安佐北区倉掛２－47－

| 受付Ｎｏ． |
| --- |
| 受付年月日 |

（上記の受付Ｎｏ，受付年月日は記入不要です。）

# 令和2年度 広島県立広島特別支援学校
# 公開授業研究会及び関係者連絡協議会　申込書

| 申込み年月日 | 令和 ２ 年　　月　　日 |
| --- | --- |
| ふりがな<br>**代 表 者 氏 名**<br>該当に○をしてください | ・教職員　　・療育関係者　　・その他 |
| **所 属（学校名等）** | |
| **所属先所在地** | 〒<br>TEL　　FAX |
| **連絡先**<br>必ず □に☑ または<br>内容を御記入ください | □　連絡先と所属先が同じである |
| | 〒<br>TEL　　FAX |

| 参加者　職・氏名 | | 参加を希望されるものに○をしてください<br>※ 肢:肢体不自由部門, 知:知的障害部門, 小:小学部, 中:中学部, 高:高等部, の略です | | | |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **職名** | **氏名** | **研究授業** | **研究協議会** | **連絡協議会** | **講演** |
| | | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢<br>知 | |
| | | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢<br>知 | |
| | | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢<br>知 | |
| | | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢<br>知 | |
| | | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢小　肢中　肢高<br>知中　知高 | 肢<br>知 | |

| ◎ 連絡協議会に向けて，日々の実践の中で，知りたいこと，困っていること，情報交換したいこと等を御記入ください。 |
| --- |
| |

**令和２年 11 月 27 日（金）までに　郵送　または　FAX でお申込みください。**

令和２年 10 月 16 日

関係者の皆様

広島県立広島特別支援学校長

令和２年度関係者連絡協議会（肢体不自由教育，知的障害教育・発達障害教育）について（御案内）

このたび，見出しの会を開催します。日々地域の学校で肢体不自由教育，知的障害教育・発達障害教育に取り組まれている先生や医療・福祉関係者の方々とともに研修や情報交換を行うことにより，悩みや知恵を出し合える場になればと考えています。

また，同日に本校の公開授業研究会を開催し，広島大学大学院船橋篤彦講師による御講演を実施します。是非，御参加ください。

１　目的　　本校地域支援の一環として，幼稚園，保育園，認定こども園，小・中学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校に在籍する肢体不自由及び知的障害・発達障害のある幼児児童生徒を担当する担任及び医療・福祉関係者が集まり，研修や情報交換ができる場を設ける。

２　対象　　本校の就学区域にある，幼稚園，保育園，認定こども園，小・中学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校に在籍する肢体不自由及び知的障害・発達障害幼児児童生徒の担任（在籍している学級は問いません）及び医療・福祉関係者

３　日時　　令和２年 12 月９日（水）　　10：50　～　11：30

４　場所　　本校　体育館（肢体不自由教育）
　　地域支援室（知的障害教育・発達障害教育）

５　公開授業研究会を含めた当日の日程・内容・会場

９：30　受付（場所：玄関）
９：50　公開研究授業（詳しくは公開授業研究会開催の御案内を御覧ください。）
10：50　関係者連絡協議会
（場所：肢体不自由教育　体育館，知的障害教育・発達障害教育　地域支援室）
12：00　開会行事　研究報告（場所：体育館）
12：30　昼食・教材教具の展示等（場所：体育館）
13：45　研究協議会（詳しくは公開授業研究会開催の御案内を御覧ください。）
15：10　講演（場所：体育館）
16：30　閉会行事（場所：体育館）

６　申込み　　公開授業研究会と合わせた申込書になっています。必要事項を御記入の上，郵送またはＦＡＸでお申し込みください。
提出締切　　令和２年 11 月 27 日（金）
連絡先：広島県立広島特別支援学校
〒739-1743　広島市安佐北区倉掛二丁目 47ー１
ＴＥＬ：082-843-1811　　ＦＡＸ：082-843-1813
担当：地域支援室　大谷祥子

７　その他　　日々の実践の中で，知りたいこと，困っていること，情報交換したいこと等を参加申込書に御記入ください。当日の研修や情報交換のテーマに取り上げたいと思います。

マスコットキャラクター
「ひろちゃん」

# 広島県立広島特別支援学校
# 地域支援室の御案内

ロゴマーク
緑の若葉

**本校は，肢体不自由と知的障害の二つの部門を持つ特別支援学校です。**
**地域支援室は，肢体不自由教育，知的障害教育・発達障害教育における地域の特別支援教育のセンターとして，幼稚園や認定こども園，小・中学校，高等学校に在籍する幼児児童生徒，保護者，先生方をサポートしていきます。**

**〈支援内容〉**

**オンライン，メール**

園・学校等への訪問，来校，電話等により相談・支援を行います。

**相談・支援**

**オンライン研修，YouTube チャンネルによるミニ研修**

職員研修やケース会議の講師，また講師紹介等を行います。

**研修協力**

実践紹介，補助具や機器の貸し出し等を行います。

**情報提供**
**設備貸出**

**例えば…**

**手足にまひがある，杖や車いすを利用している，姿勢や運動する様子が気になる，発達の遅れや偏りが気になるなどの幼児児童生徒はいませんか？**

**姿勢・運動（例）**

- ○机や椅子の工夫・調整
- ○学習時の姿勢や運動・ストレッチの方法
- ○姿勢保持具やウォーカーの貸出
- ○筆記等の上肢操作の支援

**教材・教具（例）**

- ○教材・教具の紹介
- ○はさみや鉛筆の工夫
- ○スイッチ操作できるパソコン入力
- ○コミュニケーショングッズ等

**学習・指導法（例）**

- ○幼児児童生徒の実態把握
- ○個別の教育支援計画，個別の指導計画等作成・活用
- ○高等学校における「通級による指導」について
- ○ユニバーサルデザインの授業
- ○ソーシャルスキルの指導
- ○生徒指導・進路指導等

**巡回相談では，園・学校等を訪問し，授業参観，担任の先生方との協議などを行い，よりよい指導・支援のお手伝いをします！**

**まず，地域支援室にお電話ください。**

**幼児児童生徒の在籍している学級や手帳の有無は問いません！！**


**広島県立広島特別支援学校　地域支援室**
担当　専任教育相談主任　大谷　祥子（肢体不自由部門）
　　寺田　浩樹（知的障害部門）
住所　広島市安佐北区倉掛二丁目４７－１
電話　０８２－８４３－１８１１